

要望事項 (優先順位 2)

養正小学校施設のバリアフリー化

要 旨

小学校の施設は、通学する児童、保護者だけではなく、学区民の様々な活動で利用する所です。

特に体育館は、選挙の投票所、災害時の避難所として利用されていますが、東側出入口にはスロープや手すりがなく、高齢者や障害者には危険であるとともに、トイレについてもバリアフリー化されていません。

体育館を利用するすべての学区民が安心・安全に利用できるよう、バリアフリー化を要望します。

回 答**(教育委員会)**

学校体育館につきましては、学校教育活動はもとより、地域の方のスポーツ活動等の場や大災害時には緊急避難施設としての役割を果たす重要な施設であると認識しています。

ご指摘の体育館東側出入口については、北校舎との間隔が狭いため、常設のスロープを設置することは困難ですが、西側出入口にスロープがあるため、車椅子使用など階段を利用できない方は、西側出入口の利用をお願いしています。

また、選挙など、多くの方が体育館を利用する際には、選挙管理委員会が東側出入口に簡易の手すりを設置するなど可能な対応をしています。

体育館については、概ね築40年を経過し老朽化した体育館を対象としたリニューアル工事等を現在計画的に進めており、工事の際には防災機能強化のための整備に併せてスロープや手すり、トイレ等のバリアフリー化を進めているところです。しかしながら、養正小学校の体育館は昭和60年建築、築34年であり、現時点で早期のリニューアル工事等は、他に築40年以上を経過した学校体育館が多くあるため困難である旨、ご理解いただきますようお願いいたします。